

令和 4 年度 病院事業決算状況

都道府県名 福島県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	南会津病院	2
-	宮下病院	3
-	大野病院	4
-	ふくしま医療センター の杜	5
-	ふたば医療センター	6
いわき市	いわき市医療センター	7
田村市	たむら市民病院	8
南相馬市	南相馬市立総合病院	9
猪苗代町	猪苗代町立猪苗代病院	10
泉崎村	国保泉崎村立病院	11
三春町	三春病院	12
公立藤田病院組合	公立藤田総合病院	13
公立岩瀬病院企業団	公立岩瀬病院	14
公立小野町地方総合病院 企業団	公立小野町地方総合病院	15
相馬方部衛生組合	公立相馬総合病院	16

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				福島県	
市町村・組合名					
病院名 南会津病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	9,382 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	13	指定病院の状況	救へ災		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	98	34.1	40.3	34.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	98	34.1	40.3	34.2
平均在院日数(一般病床のみ)		14.2	14.2	15.0

設立団体の状況		
人口(人)	1,833,152	
決算規模(千円)	1,306,838,789	
標準財政規模(千円)	495,387,012	
財政力指数	0.51343	
経常収支比率(%)	96.0	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.7
	将来負担比率(%)	112.6

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,616,000			
1 経常収益	2,537,514			
(1) 医業収益	1,233,506			
(うち修正医業収益)	1,152,054			
入院収益	472,493			
外来収益	626,397			
診療収入計	1,098,890			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	134,616			
(うち他会計負担金)	81,452			
(2) 医業外収益	1,304,008			
(うち国・都道府県補助金)	751,259			
(うち他会計補助・負担金)	358,198			
(うち長期前受金戻入)	186,291			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	78,486			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,616,000			
2 経常費用	2,523,118			
(1) 医業費用	2,447,335			
職員給与費	1,271,663	103.1	59.4	76.5
材料費	267,967	21.7	26.1	14.9
(うち薬品費)	136,143	11.0	14.0	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	130,691	10.6	11.8	6.4
減価償却費	194,751	15.8	8.7	11.5
経費	667,894	54.1	22.1	32.6
(うち委託料)	403,131	32.7	11.7	14.8
研究研修費	41,264			
資産減耗費	3,796			
(2) 医業外費用	75,783			
(うち支払利息)	72,526	5.9	1.0	1.3
(3) 特別損失	92,882			
損益	14,396			
純損益	-			
累積欠損金	1,282,421			
経常収支比率	100.6		103.3	101.5
医業収支比率	50.4		85.5	73.2
修正医業収支比率	47.1		82.8	69.2
他会計繰入金対経常収益比率	17.3		11.1	22.3
他会計繰入金対医業収益比率	35.6		14.1	33.0
他会計繰入金対総収益比率	16.8		11.0	22.3
実質収益対経常費用比率	83.1		91.9	78.8

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	33,494,343
1 固定資産	31,616,165
(1) 有形固定資産	13,088,052
(2) 無形固定資産	3,014
(3) 投資その他の資産	18,525,099
2 流動資産	1,878,178
(1) 現金及び預金	874,704
(2) 未収金及び未収収益	965,618
(3) 貸倒引当金()	1,266
(4) 貯蔵品	30,616
3 繰延資産	-
負債合計	22,213,005
1 固定負債	14,935,389
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,703,936
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	890,298
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	341,155
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	2,704,747
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,131,960
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	124,056
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	257,625
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	497,891
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	4,572,869
(1) 長期前受金	18,992,922
(2) 長期前受金収益化累計額()	14,420,053
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	11,281,338
1 資本金	4,457,611
2 剰余金	6,823,727
(1) 資本金剰余金	13,356,663
(2) 利益剰余金	-6,532,936
負債・資本合計	33,494,343
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	295,680	439,650
資本勘定繰入	312,513	771,639
計	608,193	1,211,289

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	248.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				福島県	
市町村・組合名					
病院名		宮下病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	2,205 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	6	指定病院の状況	へ		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	32	17.7	17.9	17.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	32	17.7	17.9	17.1
平均在院日数(一般病床のみ)		12.5	12.5	13.4

設立団体の状況		
人口(人)	1,833,152	
決算規模(千円)	1,306,838,789	
標準財政規模(千円)	495,387,012	
財政力指数	0.51343	
経常収支比率(%)	96.0	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.7
	将来負担比率(%)	112.6

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	823,438			
1 経常収益	822,622			
(1) 医業収益	236,414			
(うち修正医業収益)	201,002			
入院収益	59,455			
外来収益	119,415			
診療収入計	178,870			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	57,544			
(うち他会計負担金)	35,412			
(2) 医業外収益	586,208			
(うち国・都道府県補助金)	44,224			
(うち他会計補助・負担金)	504,186			
(うち長期前受金戻入)	35,185			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	816			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	823,438			
2 経常費用	822,211			
(1) 医業費用	807,415			
職員給与費	458,330	193.9	59.4	87.7
材料費	32,341	13.7	26.1	13.6
(うち薬品費)	16,187	6.8	14.0	7.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	15,921	6.7	11.8	5.9
減価償却費	40,658	17.2	8.7	12.7
経費	258,342	109.3	22.1	45.1
(うち委託料)	124,912	52.8	11.7	21.3
研究研修費	17,421			
資産減耗費	323			
(2) 医業外費用	14,796			
(うち支払利息)	13,780	5.8	1.0	1.0
(3) 特別損失	1,227			
経常損益	411			
損益	純損益	-		
累積欠損金	560,383			
経常収支比率	100.0		103.3	101.7
医業収支比率	29.3		85.5	62.5
修正医業収支比率	24.9		82.8	57.3
他会計繰入金対経常収益比率	65.6		11.1	33.6
他会計繰入金対医業収益比率	228.2		14.1	57.9
他会計繰入金対総収益比率	65.5		11.0	33.5
実質収益対経常費用比率	34.4		91.9	67.5

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	33,494,343
1 固定資産	31,616,165
(1) 有形固定資産	13,088,052
(2) 無形固定資産	3,014
(3) 投資その他の資産	18,525,099
2 流動資産	1,878,178
(1) 現金及び預金	874,704
(2) 未収金及び未収収益	965,618
(3) 貸倒引当金()	1,266
(4) 貯蔵品	30,616
3 繰延資産	-
負債合計	22,213,005
1 固定負債	14,935,389
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,703,936
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	890,298
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	341,155
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	2,704,747
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,131,960
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	124,056
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	257,625
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	497,891
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	4,572,869
(1) 長期前受金	18,992,922
(2) 長期前受金収益化累計額()	14,420,053
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	11,281,338
1 資本金	4,457,611
2 剰余金	6,823,727
(1) 資本金剰余金	13,356,663
(2) 利益剰余金	-6,532,936
負債・資本合計	33,494,343
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	455,257	539,598
資本勘定繰入	40,293	156,668
計	495,550	696,266

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	248.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				福島県	
市町村・組合名					
病院名 大野病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	10,553 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	10	指定病院の状況	感 輪		
許可公営企業		看護配置	その他		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上～200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	146	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	150	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	1,833,152	
決算規模(千円)	1,306,838,789	
標準財政規模(千円)	495,387,012	
財政力指数	0.51343	
経常収支比率(%)	96.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.7
	将来負担比率(%)	112.6

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	201,551			
1 経常収益	201,416			
(1) 医業収益	1,144			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	1,144			
(うち他会計負担金)	1,144			
(2) 医業外収益	200,272			
(うち国・都道府県補助金)	10,577			
(うち他会計補助・負担金)	7,909			
(うち長期前受金戻入)	81,466			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	135			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	106,859			
2 経常費用	106,798			
(1) 医業費用	102,830			
職員給与費	4,962	433.7	59.4	67.0
材料費	-	-	26.1	18.2
(うち薬品費)	-	-	14.0	8.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.8	9.4
減価償却費	90,199	7884.5	8.7	10.2
経費	7,431	649.6	22.1	28.8
(うち委託料)	4,246	371.2	11.7	13.2
研究研修費	238			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	3,968			
(うち支払利息)	3,827	334.5	1.0	1.1
(3) 特別損失	61			
損益	94,618			
純損益	94,692			
累積欠損金	2,816,860			
経常収支比率	188.6		103.3	104.5
医業収支比率	1.1		85.5	80.1
修正医業収支比率	-		82.8	76.0
他会計繰入金対経常収益比率	4.5		11.1	15.0
他会計繰入金対医業収益比率	791.3		14.1	20.8
他会計繰入金対総収益比率	4.5		11.0	15.1
実質収益対経常費用比率	180.1		91.9	88.8

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	33,494,343
1 固定資産	31,616,165
(1) 有形固定資産	13,088,052
(2) 無形固定資産	3,014
(3) 投資その他の資産	18,525,099
2 流動資産	1,878,178
(1) 現金及び預金	874,704
(2) 未収金及び未収収益	965,618
(3) 貸倒引当金()	1,266
(4) 貯蔵品	30,616
3 繰延資産	-
負債合計	22,213,005
1 固定負債	14,935,389
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,703,936
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	890,298
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	341,155
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	2,704,747
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,131,960
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	124,056
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	257,625
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	497,891
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	4,572,869
(1) 長期前受金	18,992,922
(2) 長期前受金収益化累計額()	14,420,053
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	11,281,338
1 資本金	4,457,611
2 剰余金	6,823,727
(1) 資本金剰余金	13,356,663
(2) 利益剰余金	-6,532,936
負債・資本合計	33,494,343
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,832	9,053
資本勘定繰入	19,893	51,257
計	22,725	60,310

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	248.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)		都道府県名	
		福島県	
市町村・組合名			
病院名	ふくしま医療センターこころの杜		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	13,761 m ²	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	3	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	15:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	精神病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	148	51.6	60.1	62.2
感染症	-	-	-	-
計	148	51.6	60.1	62.2
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況	
人口(人)	1,833,152
決算規模(千円)	1,306,838,789
標準財政規模(千円)	495,387,012
財政力指数	0.51343
経常収支比率(%)	96.0
健全化	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
判断比率	
実質公債費比率(%)	6.7
将来負担比率(%)	112.6

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,562,216			
1 経常収益	2,560,270			
(1) 医業収益	897,951			
(うち修正医業収益)	796,061			
入院収益	533,084			
外来収益	225,422			
診療収入計	758,506			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	139,445			
(うち他会計負担金)	101,890			
(2) 医業外収益	1,662,319			
(うち国・都道府県補助金)	133,807			
(うち他会計補助・負担金)	1,441,805			
(うち長期前受金戻入)	71,593			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,946			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,562,216			
2 経常費用	2,559,800			
(1) 医業費用	2,509,018			
職員給与費	1,449,208	161.4	59.4	105.1
材料費	90,400	10.1	26.1	9.8
(うち薬品費)	63,847	7.1	14.0	6.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	24,510	2.7	11.8	1.6
減価償却費	102,814	11.4	8.7	12.8
経費	800,669	89.2	22.1	35.3
(うち委託料)	449,872	50.1	11.7	17.0
研究研修費	56,850			
資産減耗費	9,077			
(2) 医業外費用	50,782			
(うち支払利息)	47,568	5.3	1.0	2.4
(3) 特別損失	2,416			
経常損益	470			
純損益	-			
累積欠損金	2,222,562			
経常収支比率	100.0		103.3	101.8
医業収支比率	35.8		85.5	61.1
修正医業収支比率	31.7		82.8	58.7
他会計繰入金対経常収益比率	60.3		11.1	32.9
他会計繰入金対医業収益比率	171.9		14.1	57.0
他会計繰入金対総収益比率	60.2		11.0	32.7
実質収益対経常費用比率	39.7		91.9	68.3

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	33,494,343
1 固定資産	31,616,165
(1) 有形固定資産	13,088,052
(2) 無形固定資産	3,014
(3) 投資その他の資産	18,525,099
2 流動資産	1,878,178
(1) 現金及び預金	874,704
(2) 未収金及び未収収益	965,618
(3) 貸倒引当金()	1,266
(4) 貯蔵品	30,616
3 繰延資産	-
負債合計	22,213,005
1 固定負債	14,935,389
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,703,936
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	890,298
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	341,155
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	2,704,747
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,131,960
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	124,056
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	257,625
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	497,891
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	4,572,869
(1) 長期前受金	18,992,922
(2) 長期前受金収益化累計額()	14,420,053
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	11,281,338
1 資本金	4,457,611
2 剰余金	6,823,727
(1) 資本金剰余金	13,356,663
(2) 利益剰余金	-6,532,936
負債・資本合計	33,494,343
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,211,529	1,543,695
資本勘定繰入	81,327	401,016
計	1,292,856	1,944,711

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	248.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)		都道府県名	
		福島県	
市町村・組合名			
病院名	ふたば医療センター		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	3,860 m ²	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	4	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	30	24.7	23.4	19.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	30	24.7	23.4	19.9
平均在院日数(一般病床のみ)		8.0	8.0	8.0

設立団体の状況		
人口(人)	1,833,152	
決算規模(千円)	1,306,838,789	
標準財政規模(千円)	495,387,012	
財政力指数	0.51343	
経常収支比率(%)	96.0	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.7
	将来負担比率(%)	112.6

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,589,075			
1 経常収益	1,585,570			
(1) 医業収益	255,683			
(うち修正医業収益)	246,737			
入院収益	112,278			
外来収益	124,173			
診療収入計	236,451			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	19,232			
(うち他会計負担金)	8,946			
(2) 医業外収益	1,329,887			
(うち国・都道府県補助金)	1,000,635			
(うち他会計補助・負担金)	120,659			
(うち長期前受金戻入)	202,614			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	3,505			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,595,678			
2 経常費用	1,590,732			
(1) 医業費用	1,562,284			
職員給与費	589,988	230.7	59.4	87.7
材料費	73,733	28.8	26.1	13.6
(うち薬品費)	22,692	8.9	14.0	7.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	51,041	20.0	11.8	5.9
減価償却費	203,570	79.6	8.7	12.7
経費	671,811	262.8	22.1	45.1
(うち委託料)	370,690	145.0	11.7	21.3
研究研修費	21,934			
資産減耗費	1,248			
(2) 医業外費用	28,448			
(うち支払利息)	26,172	10.2	1.0	1.0
(3) 特別損失	4,946			
経常損	-5,162			
純損	-6,603			
累積欠損金	-			
経常収支比率	99.7		103.3	101.7
医業収支比率	16.4		85.5	62.5
修正医業収支比率	15.8		82.8	57.3
他会計繰入金対経常収益比率	8.2		11.1	33.6
他会計繰入金対医業収益比率	50.7		14.1	57.9
他会計繰入金対総収益比率	8.2		11.0	33.5
実質収益対経常費用比率	91.5		91.9	67.5

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	33,494,343
1 固定資産	31,616,165
(1) 有形固定資産	13,088,052
(2) 無形固定資産	3,014
(3) 投資その他の資産	18,525,099
2 流動資産	1,878,178
(1) 現金及び預金	874,704
(2) 未収金及び未収収益	965,618
(3) 貸倒引当金()	1,266
(4) 貯蔵品	30,616
3 繰延資産	-
負債合計	22,213,005
1 固定負債	14,935,389
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,703,936
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	890,298
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	341,155
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	2,704,747
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,131,960
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	124,056
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	257,625
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	497,891
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	4,572,869
(1) 長期前受金	18,992,922
(2) 長期前受金収益化累計額()	14,420,053
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	11,281,338
1 資本金	4,457,611
2 剰余金	6,823,727
(1) 資本金剰余金	13,356,663
(2) 利益剰余金	-6,532,936
負債・資本合計	33,494,343
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	72,660	129,605
資本勘定繰入	39,610	228,526
計	112,270	358,131

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	248.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)		都道府県名	
		福島県	
市町村・組合名	いわき市		
病院名	いわき市医療センター		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓カ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	64,219 m ²	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	28	指定病院の状況	救臨が感災地輪
許可公営企業		看護配置	7:1
DPC対象病院	対象	経営形態	直営
		類似区分	500床以上

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	679	68.4	64.6	63.9
療養	-	-	-	-
結核	15	24.8	28.3	14.4
精神	-	-	-	-
感染症	6	44.0	41.5	50.3
計	700	67.3	63.6	62.7
平均在院日数(一般病床のみ)		12.5	12.3	12.1

設立団体の状況		
人口(人)	332,931	
決算規模(千円)	155,323,600	
標準財政規模(千円)	77,992,763	
財政力指数	0.79	
経常収支比率(%)	91.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.7
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	25,537,112			
1 経常収益	25,492,906			
(1) 医業収益	18,895,538			
(うち修正医業収益)	18,700,853			
入院収益	13,874,325			
外来収益	4,303,336			
診療収入計	18,177,661			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	717,877			
(うち他会計負担金)	194,685			
(2) 医業外収益	6,597,368			
(うち国・都道府県補助金)	2,638,289			
(うち他会計補助・負担金)	2,048,710			
(うち長期前受金戻入)	1,749,127			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	44,206			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	23,314,205			
2 経常費用	23,288,106			
(1) 医業費用	22,018,628			
職員給与費	9,636,331	51.0	59.4	52.8
材料費	5,854,357	31.0	26.1	31.5
(うち薬品費)	2,683,943	14.2	14.0	17.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	3,170,414	16.8	11.8	13.9
減価償却費	2,702,850	14.3	8.7	7.7
経費	3,124,764	16.5	22.1	18.0
(うち委託料)	2,017,062	10.7	11.7	10.7
研究研修費	680,638			
資産減耗費	19,688			
(2) 医業外費用	1,269,478			
(うち支払利息)	83,458	0.4	1.0	0.9
(3) 特別損失	26,099			
損益	2,204,800			
純損益	2,222,907			
累積欠損金	2,400,787			
経常収支比率	109.5		103.3	102.8
医業収支比率	85.8		85.5	90.3
修正医業収支比率	84.9		82.8	88.3
他会計繰入金対経常収益比率	8.8		11.1	7.5
他会計繰入金対医業収益比率	11.9		14.1	9.0
他会計繰入金対総収益比率	8.8		11.0	7.4
実質収益対経常費用比率	99.8		91.9	95.1

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	61,396,690
1 固定資産	43,466,858
(1) 有形固定資産	42,843,120
(2) 無形固定資産	6,933
(3) 投資その他の資産	616,805
2 流動資産	17,929,832
(1) 現金及び預金	12,177,385
(2) 未収金及び未収収益	5,480,682
(3) 貸倒引当金()	19,050
(4) 貯蔵品	290,815
3 繰延資産	-
負債合計	49,413,784
1 固定負債	33,832,433
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	27,006,769
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	5,495,464
(7) 一ス債務	1,330,200
2 流動負債	4,912,619
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,036,364
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	607,061
(6) リ一ス債務	136,906
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,021,499
(9) 前受金及び前受収益	91
3 繰延収益	10,668,732
(1) 長期前受金	21,161,213
(2) 長期前受金収益化累計額()	10,492,481
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	11,982,906
1 資本金	12,405,117
2 剰余金	-422,211
(1) 資本剰余金	1,978,576
(2) 利益剰余金	-2,400,787
負債・資本合計	61,396,690
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,241,576	2,243,395
資本勘定繰入	1,185,313	1,227,801
計	3,426,889	3,471,196

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	12.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				福島県	
市町村・組合名	田村市				
病院名	たむら市民病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	2,652 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	12	指定病院の状況			
許可公営企業		看護配置	13:1		
DPC対象病院	-	経営形態	指定管理者(利用料金制)		
		類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	32	44.2	50.0	46.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	32	44.2	50.0	46.3
平均在院日数(一般病床のみ)		19.7	21.8	23.9

設立団体の状況		
人口(人)	35,169	
決算規模(千円)	25,316,084	
標準財政規模(千円)	13,536,264	
財政力指数	0.35	
経常収支比率(%)	91.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.5
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	102,804			
1 経常収益	102,804			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	102,804			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	66,373			
(うち長期前受金戻入)	36,431			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	102,804			
2 経常費用	102,804			
(1) 医業費用	102,612			
職員給与費	-	-	59.4	87.7
材料費	-	-	26.1	13.6
(うち薬品費)	-	-	14.0	7.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.8	5.9
減価償却費	36,431	-	8.7	12.7
経費	66,181	-	22.1	45.1
(うち委託料)	-	-	11.7	21.3
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	192			
(うち支払利息)	192	-	1.0	1.0
(3) 特別損失	-			
経常損失	-			
損益				
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		103.3	101.7
医業収支比率	-		85.5	62.5
修正医業収支比率	-		82.8	57.3
他会計繰入金対経常収益比率	64.6		11.1	33.6
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.1	57.9
他会計繰入金対総収益比率	64.6		11.0	33.5
実質収益対経常費用比率	35.4		91.9	67.5

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	234,151
1 固定資産	206,178
(1) 有形固定資産	206,178
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	27,973
(1) 現金及び預金	27,939
(2) 未収金及び未収収益	34
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	234,151
1 固定負債	28,800
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	28,800
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時借入金	-
(8) リース債務	-
2 流動負債	10,622
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	10,522
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	194,729
(1) 長期前受金	272,021
(2) 長期前受金収益化累計額()	77,292
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	234,151
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	66,373	66,373
資本勘定繰入	9,358	18,716
計	75,731	85,089

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
 うち他会計負担金を除いたものと医業外収益から
 他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
 実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
 占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				福島県	
市町村・組合名	南相馬市				
病院名	南相馬市立総合病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	21,321 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	24	指定病院の状況	救臨 災 輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	250	56.8	62.7	60.0
療養	50	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	300	47.3	62.7	60.0
平均在院日数(一般病床のみ)		15.2	16.4	17.9

設立団体の状況		
人口(人)	59,005	
決算規模(千円)	50,109,049	
標準財政規模(千円)	18,553,716	
財政力指数	0.66	
経常収支比率(%)	95.1	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.7
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,089,598			
1 経常収益	6,085,992			
(1) 医業収益	3,902,015			
(うち修正医業収益)	3,758,825			
入院収益	2,308,118			
外来収益	1,176,987			
診療収入計	3,485,105			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	416,910			
(うち他会計負担金)	143,190			
(2) 医業外収益	2,183,977			
(うち国・都道府県補助金)	1,457,064			
(うち他会計補助・負担金)	458,669			
(うち長期前受金戻入)	221,864			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	3,606			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,461,470			
2 経常費用	5,440,445			
(1) 医業費用	5,127,417			
職員給与費	2,564,170	65.7	59.4	59.0
材料費	841,955	21.6	26.1	25.6
(うち薬品費)	495,649	12.7	14.0	13.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	346,306	8.9	11.8	11.2
減価償却費	394,933	10.1	8.7	8.6
経費	1,302,713	33.4	22.1	21.3
(うち委託料)	587,810	15.1	11.7	11.6
研究研修費	20,388			
資産減耗費	3,258			
(2) 医業外費用	313,028			
(うち支払利息)	24,340	0.6	1.0	1.1
(3) 特別損失	21,025			
損益	645,547			
純損益	628,128			
累積欠損金	-			
経常収支比率	111.9		103.3	104.8
医業収支比率	76.1		85.5	87.0
修正医業収支比率	73.3		82.8	84.4
他会計繰入金対経常収益比率	9.9		11.1	9.3
他会計繰入金対医業収益比率	15.4		14.1	11.8
他会計繰入金対総収益比率	9.9		11.0	9.2
実質収益対経常費用比率	100.8		91.9	95.1

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	12,124,958
1 固定資産	7,564,827
(1) 有形固定資産	7,371,854
(2) 無形固定資産	1,351
(3) 投資その他の資産	191,622
2 流動資産	4,560,131
(1) 現金及び預金	3,163,705
(2) 未収金及び未収収益	1,368,121
(3) 貸倒引当金()	2,272
(4) 貯蔵品	26,475
3 繰延資産	-
負債合計	6,568,318
1 固定負債	2,812,522
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,579,757
(2) その他の企業債	19,960
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	212,805
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	995,930
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	242,326
(2) その他の企業債	2,174
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	136,313
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	596,708
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,759,866
(1) 長期前受金	4,238,676
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,478,810
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	5,556,640
1 資本金	4,497,145
2 剰余金	1,059,495
(1) 資本金剰余金	269,395
(2) 利益剰余金	790,100
負債・資本合計	12,124,958
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	578,420	601,859
資本勘定繰入	93,150	93,150
計	671,570	695,009

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうち他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うち他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。
・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)		都道府県名	
		福島県	
市町村・組合名	猪苗代町		
病院名	猪苗代町立猪苗代病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	4,361 m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	5	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	15:1
DPC対象病院	-	経営形態	指定管理者(利用料金制)
		類似区分	50床以上~100床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%)・日				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	65	49.0	56.9	51.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	65	49.0	56.9	51.3
平均在院日数(一般病床のみ)		41.5	38.4	37.1

設立団体の状況	
人口(人)	13,552
決算規模(千円)	9,350,838
標準財政規模(千円)	5,677,866
財政力指数	0.37
経常収支比率(%)	88.6
健全化 判断比率	実質赤字比率(%) 連結実質赤字比率(%) 実質公債費比率(%) 将来負担比率(%)
	- - 10.0 27.7

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	71,678			
1 経常収益	71,678			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	71,678			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	44,841			
(うち長期前受金戻入)	26,833			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	71,705			
2 経常費用	71,705			
(1) 医業費用	70,964			
職員給与費	-	-	59.4	76.5
材料費	-	-	26.1	14.9
(うち薬品費)	-	-	14.0	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.8	6.4
減価償却費	26,863	-	8.7	11.5
経費	44,101	-	22.1	32.6
(うち委託料)	910	-	11.7	14.8
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	741			
(うち支払利息)	7	-	1.0	1.3
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損	-27			
純損益	-27			
累積欠損金	307,853			
経常収支比率	100.0		103.3	101.5
医業収支比率	-		85.5	73.2
修正医業収支比率	-		82.8	69.2
他会計繰入金対経常収益比率	62.6		11.1	22.3
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.1	33.0
他会計繰入金対総収益比率	62.6		11.0	22.3
実質収益対経常費用比率	37.4		91.9	78.8

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	944,369
1 固定資産	939,622
(1) 有形固定資産	923,483
(2) 無形固定資産	190
(3) 投資その他の資産	15,949
2 流動資産	4,747
(1) 現金及び預金	4,747
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	747,834
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時的借入金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	713
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	713
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	747,121
(1) 長期前受金	1,241,856
(2) 長期前受金収益化累計額()	494,735
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	196,535
1 資本金	230,168
2 剰余金	-33,633
(1) 資本剰余金	274,220
(2) 利益剰余金	-307,853
負債・資本合計	944,369
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	44,838	44,841
資本勘定繰入	1,742	3,484
計	46,580	48,325

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
 うち他会計負担金を除いたものと医業外収益から
 他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
 実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
 占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度定期的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度定期的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)		都道府県名 福島県	
市町村・組合名	泉崎村		
病院名	国保泉崎村立病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床以上~100床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

人口(人)	6,213
決算規模(千円)	3,668,753
標準財政規模(千円)	2,642,098
財政力指数	0.56
経常収支比率(%)	82.6
健全化 判断比率	実質赤字比率(%) - 連結実質赤字比率(%) - 実質公債費比率(%) 7.2 将来負担比率(%) -

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,749			
1 経常収益	1,749			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	1,749			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	1,749			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,749			
2 経常費用	1,749			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	59.4	76.5
材料費	-	-	26.1	14.9
(うち薬品費)	-	-	14.0	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.8	6.4
減価償却費	-	-	8.7	11.5
経費	-	-	22.1	32.6
(うち委託料)	-	-	11.7	14.8
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	1,749			
(うち支払利息)	1,749	-	1.0	1.3
(3) 特別損失	-			
経常損失	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		103.3	101.5
医業収支比率	-		85.5	73.2
修正医業収支比率	-		82.8	69.2
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		11.1	22.3
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.1	33.0
他会計繰入金対総収益比率	100.0		11.0	22.3
実質収益対経常費用比率	-		91.9	78.8

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,166	1,749
資本勘定繰入	6,995	10,492
計	8,161	12,241

年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうち他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うち他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。
・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)		都道府県名	
		福島県	
市町村・組合名	三春町		
病院名	三春病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	6,060 m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	12	指定病院の状況	臨
許可公営企業	許可	看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	指定管理者(利用料金制)
		類似区分	50床以上~100床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	86	63.7	66.6	68.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	86	63.7	66.6	68.4
平均在院日数(一般病床のみ)		17.3	16.4	14.7

設立団体の状況		
人口(人)	17,018	
決算規模(千円)	9,701,672	
標準財政規模(千円)	5,167,014	
財政力指数	0.44	
経常収支比率(%)	91.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.4
	将来負担比率(%)	13.2

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	93,703			
1 経常収益	93,703			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	93,703			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	92,312			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	166,603			
2 経常費用	166,603			
(1) 医業費用	166,253			
職員給与費	-	-	59.4	76.5
材料費	-	-	26.1	14.9
(うち薬品費)	-	-	14.0	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.8	6.4
減価償却費	94,892	-	8.7	11.5
経費	68,151	-	22.1	32.6
(うち委託料)	1,498	-	11.7	14.8
研究研修費	-			
資産減耗費	3,210			
(2) 医業外費用	350			
(うち支払利息)	350	-	1.0	1.3
(3) 特別損失	-			
損益				
経常収支比率	56.2		103.3	101.5
医業収支比率	-		85.5	73.2
修正医業収支比率	-		82.8	69.2
他会計繰入金対経常収益比率	98.5		11.1	22.3
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.1	33.0
他会計繰入金対総収益比率	98.5		11.0	22.3
実質収益対経常費用比率	0.8		91.9	78.8

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	783,378
1 固定資産	780,915
(1) 有形固定資産	779,237
(2) 無形固定資産	1,678
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	2,463
(1) 現金及び預金	2,463
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	62,925
1 固定負債	49,501
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	49,501
2 流動負債	13,424
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	13,424
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	720,453
1 資本金	1,594,302
2 剰余金	-873,849
(1) 資本剰余金	28,977
(2) 利益剰余金	-902,826
負債・資本合計	783,378
不良債務	10,961
実質資金不足額	10,961
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	165,212	92,312
資本勘定繰入	-	-
計	165,212	92,312

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	10,961	-
令和3年度	8,526	-
令和2年度	41,279	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	10,961
健全化法上の資金不足比率(%)	0.9
地財法上の資金不足額(千円)	10,961
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)		都道府県名	
		福島県	
市町村・組合名	公立藤田病院組合		
病院名	公立藤田総合病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	27,245 m ²	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	20	指定病院の状況	救臨輪
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	対象	経営形態	直営
		類似区分	300床以上~400床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	299	68.7	72.9	70.4
療養	-	-	-	-
結核	12	29.4	34.2	46.8
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	311	67.2	71.4	69.5
平均在院日数(一般病床のみ)		17.8	17.9	18.4

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化	実質赤字比率(%)
判断比率	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,880,326			
1 経常収益	6,880,326			
(1) 医業収益	5,840,865			
(うち修正医業収益)	5,702,051			
入院収益	3,698,050			
外来収益	1,739,476			
診療収入計	5,437,526			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	403,339			
(うち他会計負担金)	138,814			
(2) 医業外収益	1,039,461			
(うち国・都道府県補助金)	501,876			
(うち他会計補助・負担金)	458,948			
(うち長期前受金戻入)	29,818			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,689,398			
2 経常費用	6,689,398			
(1) 医業費用	6,368,083			
職員給与費	3,641,452	62.3	59.4	59.0
材料費	1,146,536	19.6	26.1	25.6
(うち薬品費)	418,441	7.2	14.0	13.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	679,608	11.6	11.8	11.2
減価償却費	393,987	6.7	8.7	8.6
経費	1,161,742	19.9	22.1	21.3
(うち委託料)	629,203	10.8	11.7	11.6
研究研修費	15,880			
資産減耗費	8,486			
(2) 医業外費用	321,315			
(うち支払利息)	46,496	0.8	1.0	1.1
(3) 特別損失	-			
経常損益	190,928			
純損益	190,928			
累積欠損金	893,149			
経常収支比率	102.9		103.3	104.8
医業収支比率	91.7		85.5	87.0
修正医業収支比率	89.5		82.8	84.4
他会計繰入金対経常収益比率	8.7		11.1	9.3
他会計繰入金対医業収益比率	10.2		14.1	11.8
他会計繰入金対総収益比率	8.7		11.0	9.2
実質収益対経常費用比率	93.9		91.9	95.1

備考:
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	9,829,151
1 固定資産	6,001,599
(1) 有形固定資産	4,962,273
(2) 無形固定資産	16,235
(3) 投資その他の資産	1,023,091
2 流動資産	3,827,552
(1) 現金及び預金	2,547,327
(2) 未収金及び未収収益	1,199,228
(3) 貸倒引当金()	467
(4) 貯蔵品	81,464
3 繰延資産	-
負債合計	5,598,320
1 固定負債	3,966,538
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,966,538
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	1,132,341
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	576,009
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	218,610
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	314,818
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	499,441
(1) 長期前受金	996,142
(2) 長期前受金収益化累計額()	496,701
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	4,230,831
1 資本金	5,066,956
2 剰余金	-836,125
(1) 資本剰余金	57,024
(2) 利益剰余金	-893,149
負債・資本合計	9,829,151
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	575,405	597,762
資本勘定繰入	315,391	45,000
計	890,796	642,762

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	15.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				福島県	
市町村・組合名		公立岩瀬病院企業団			
病院名		公立岩瀬病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透未訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	25,652 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	31	指定病院の状況	救臨感災輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	200床以上~300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%)・日				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	273	59.7	63.8	62.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	6	-	-	-
計	279	58.4	62.5	61.2
平均在院日数(一般病床のみ)		12.2	12.6	13.3

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	7,151,581			
1 経常収益	5,906,207			
(1) 医業収益	5,133,327			
(うち修正医業収益)	5,044,529			
入院収益	3,284,610			
外来収益	1,342,579			
診療収入計	4,627,189			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	506,138			
(うち他会計負担金)	88,798			
(2) 医業外収益	772,880			
(うち国・都道府県補助金)	63,455			
(うち他会計補助・負担金)	451,057			
(うち長期前受金戻入)	229,944			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,245,374			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,813,389			
2 経常費用	6,783,404			
(1) 医業費用	6,371,708			
職員給与費	3,361,324	65.5	59.4	63.7
材料費	1,098,574	21.4	26.1	21.0
(うち薬品費)	545,870	10.6	14.0	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	515,797	10.0	11.8	10.1
減価償却費	383,871	7.5	8.7	9.7
経費	1,459,646	28.4	22.1	28.9
(うち委託料)	445,515	8.7	11.7	13.6
研究研修費	16,960			
資産減耗費	51,333			
(2) 医業外費用	411,696			
(うち支払利息)	61,143	1.2	1.0	1.1
(3) 特別損失	29,985			
経常損益	-877,197			
純損益	338,192			
累積欠損金	-			
経常収支比率	87.1		103.3	101.8
医業収支比率	80.6		85.5	80.8
修正医業収支比率	79.2		82.8	77.4
他会計繰入金対経常収益比率	9.1		11.1	12.3
他会計繰入金対医業収益比率	10.5		14.1	16.5
他会計繰入金対総収益比率	7.5		11.0	12.3
実質収益対経常費用比率	79.1		91.9	89.2

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	10,899,689
1 固定資産	7,883,976
(1) 有形固定資産	7,882,525
(2) 無形固定資産	1,451
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	3,015,713
(1) 現金及び預金	2,069,814
(2) 未収金及び未収収益	920,346
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	25,553
3 繰延資産	-
負債合計	8,755,619
1 固定負債	6,028,156
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,707,601
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	201,499
(6) 引当金	1,119,056
(7) 一時借入金	-
(8) リリース債務	-
2 流動負債	954,070
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	306,799
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	50,061
(5) 引当金	224,300
(6) リリース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	340,912
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,773,393
(1) 長期前受金	4,118,974
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,345,581
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	2,144,070
1 資本	645,624
2 剰余金	1,498,446
(1) 資本剰余金	24,303
(2) 利益剰余金	1,474,143
負債・資本合計	10,899,689
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	538,019	539,855
資本勘定繰入	136,632	142,839
計	674,651	682,694

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
 うち他会計負担金を除いたものと医業外収益から
 他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
 実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
 占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度定期的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度定期的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				福島県	
市町村・組合名		公立小野町地方総合病院企業団			
病院名		公立小野町地方総合病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	8,621 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	12	指定病院の状況			
許可公営企業		看護配置	13:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	60	72.5	89.6	85.8
療養	59	90.2	94.7	94.3
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	119	81.3	92.1	90.0
平均在院日数(一般病床のみ)		27.3	22.6	18.8

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,175,514			
1 経常収益	2,175,514			
(1) 医業収益	1,674,569			
(うち修正医業収益)	1,674,569			
入院収益	927,070			
外来収益	684,932			
診療収入計	1,612,002			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	62,567			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	500,945			
(うち国・都道府県補助金)	177,937			
(うち他会計補助・負担金)	172,705			
(うち長期前受金戻入)	104,478			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,064,495			
2 経常費用	2,064,495			
(1) 医業費用	1,951,991			
職員給与費	749,485	44.8	59.4	67.0
材料費	388,215	23.2	26.1	18.2
(うち薬品費)	276,761	16.5	14.0	8.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	109,243	6.5	11.8	9.4
減価償却費	139,849	8.4	8.7	10.2
経費	669,489	40.0	22.1	28.8
(うち委託料)	213,883	12.8	11.7	13.2
研究研修費	4,952			
資産減耗費	1			
(2) 医業外費用	112,504			
(うち支払利息)	3,517	0.2	1.0	1.1
(3) 特別損失	-			
損益	111,019			
純損益	111,019			
累積欠損金	1,084,359			
経常収支比率	105.4		103.3	104.5
医業収支比率	85.8		85.5	80.1
修正医業収支比率	85.8		82.8	76.0
他会計繰入金対経常収益比率	7.9		11.1	15.0
他会計繰入金対医業収益比率	10.3		14.1	20.8
他会計繰入金対総収益比率	7.9		11.0	15.1
実質収益対経常費用比率	97.0		91.9	88.8

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,907,719
1 固定資産	2,026,351
(1) 有形固定資産	2,025,880
(2) 無形固定資産	471
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	881,368
(1) 現金及び預金	433,210
(2) 未収金及び未収収益	429,250
(3) 貸倒引当金()	183
(4) 貯蔵品	19,091
3 繰延資産	-
負債合計	2,737,785
1 固定負債	941,064
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	405,808
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	535,256
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	248,412
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	51,866
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	54,560
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	132,127
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,548,309
(1) 長期前受金	2,661,501
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,113,192
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	169,934
1 資本金	1,226,373
2 剰余金	-1,056,439
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-1,056,439
負債・資本合計	2,907,719
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	170,705	172,705
資本勘定繰入	11,672	11,672
計	182,377	184,377

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	64.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

- 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
- 実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
- 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				福島県	
市町村・組合名		相馬方部衛生組合			
病院名		公立相馬総合病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	14,604 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	20	指定病院の状況	救臨 輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	198	57.5	53.7	60.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	198	57.5	53.7	60.8
平均在院日数(一般病床のみ)		14.2	11.8	13.4

設立団体の状況		
人口(人)	-	
決算規模(千円)	743,350	
標準財政規模(千円)	-	
財政力指数	-	
経常収支比率(%)	104.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,415,477			
1 経常収益	4,393,866			
(1) 医業収益	3,211,491			
(うち修正医業収益)	3,103,875			
入院収益	1,816,006			
外来収益	1,186,873			
診療収入計	3,002,879			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	208,612			
(うち他会計負担金)	107,616			
(2) 医業外収益	1,182,375			
(うち国・都道府県補助金)	649,087			
(うち他会計補助・負担金)	314,540			
(うち長期前受金戻入)	185,788			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	21,611			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,951,867			
2 経常費用	3,949,221			
(1) 医業費用	3,758,708			
職員給与費	1,837,847	57.2	59.4	67.0
材料費	757,374	23.6	26.1	18.2
(うち薬品費)	389,236	12.1	14.0	8.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	368,138	11.5	11.8	9.4
減価償却費	282,522	8.8	8.7	10.2
経費	871,585	27.1	22.1	28.8
(うち委託料)	349,564	10.9	11.7	13.2
研究研修費	6,032			
資産減耗費	3,348			
(2) 医業外費用	190,513			
(うち支払利息)	25,830	0.8	1.0	1.1
(3) 特別損失	2,646			
損益	444,645			
純損益	463,610			
累積欠損金	2,454,038			
経常収支比率	111.3		103.3	104.5
医業収支比率	85.4		85.5	80.1
修正医業収支比率	82.6		82.8	76.0
他会計繰入金対経常収益比率	9.6		11.1	15.0
他会計繰入金対医業収益比率	13.1		14.1	20.8
他会計繰入金対総収益比率	9.6		11.0	15.1
実質収益対経常費用比率	100.6		91.9	88.8

備考：「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	5,990,701
1 固定資産	5,025,655
(1) 有形固定資産	4,982,350
(2) 無形固定資産	1,288
(3) 投資その他の資産	42,017
2 流動資産	965,046
(1) 現金及び預金	374,760
(2) 未収金及び未収収益	552,713
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	37,573
3 繰延資産	-
負債合計	5,104,829
1 固定負債	2,601,727
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,548,407
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	870,180
(7) 一ス債務	183,140
2 流動負債	665,416
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	123,137
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	120,296
(6) リ一ス債務	39,465
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	382,518
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,837,686
(1) 長期前受金	4,292,710
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,455,024
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	885,872
1 資本金	3,195,859
2 剰余金	-2,309,987
(1) 資本剰余金	144,051
(2) 利益剰余金	-2,454,038
負債・資本合計	5,990,701
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	418,693	422,156
資本勘定繰入	164,361	172,460
計	583,054	594,616

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	306,785	10.4

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	76.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。